

みなと通信

出前講座を開催～徳島小松島港の歴史を学ぶ～

7月4日、小松島市教育委員会主催により、小松島の歴史、文化、自然などを学習する「ふるさと講座」が、小松島市立図書館にて開催されました。

当事務所は「徳島小松島港のあゆみ」と題して徳島小松島港の過去・現在・未来について約1時間半の講演を行いました。

港とともに街が発展してきた小松島港や、かつては河川からの流入土砂による埋没との戦いだった徳島港、また、現在では県内の貿易拠点となっている小松島港区やフェリーによる物流が盛んな徳島港区等、懐かしい写真とともに港の変遷について説明し、参加者からは沢山の質問があり、港への関心の高さがうかがえました。

また、講演後のアンケートでは「徳島小松島港の将来に期待が膨らみワクワクした。」「生まれ育った昔懐かしい写真を見て涙を流した」等の感想を頂きました。

当事務所では、海洋環境やみなとの防災についても出前講座を受け付けております。



講演の様子



大正8年 阿摂航路の小松島港の定期船とハイカラ館
(小松島港湾・空港整備事務所 40年誌より)



ドローン操縦訓練

各地で頻発する地震や豪雨災害などの被災現場においては、ドローンによる情報収集、提供が効果的です。

四国地方整備局では、職員等が地震、風水害時に安全に、効果的にドローンを活用するために、関連知識や操縦技術の習得を目指して定期的な講習会を行っています。

一般的にドローンは、GPS機能による安定飛行がサポートされていますが、GPS機能が故障した場合であっても手動での安定飛行ができるように、定期的に講習会を開き、訓練を重ねています。

当事務所では平成31年3月にドローンを導入しており、今後は受講者を増やし、飛行経験を重ねることでドローン活用のための体制を整えていく予定です。



ドローン外観



ドローンによる空撮写真
(既受講者による飛行訓練)

出前講座の申し込み受付中！

当事務所では、海と空の「みなと」のこと、また当事務所の仕事について、広く皆さんに知っていただるために、出前講座（みなと学習、環境学習、防災学習）を開講しています。

楽しく学べる当事務所の出前講座、現場見学会のご依頼を受け付けています。



出前講座、現場見学のお問い合わせは・・・

当事務所
TEL

(0885)-32-3357

または ホームページ「暮らしを支える港湾と空港の話」
<http://www.pa.skr.mlit.go.jp/komatsushima/>
よりお問い合わせください。